

Rakuten GURUNAVI

「楽天ぐるなび外国語版」をリニューアル

外国人ユーザーの利便性向上を目的にトップページを7年ぶりに刷新！

台湾・香港の女性向けメディア「Japaholic」との本格連携を開始しさらなる流入増へ

株式会社ぐるなび（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：杉原章郎 以下、ぐるなび）は、インバウンド市場の拡大を受け、外国人ユーザーのさらなる利便性向上を目的として、「楽天ぐるなび外国語版」を2024年9月2日（月）よりリニューアルします。

日本政府観光局（JNTO）によると、2024年度は4月から毎月300万人以上が訪日しており、訪日外国人客数は飛躍的に増加している状況です。「楽天ぐるなび外国語版」でも、ネット予約数がここ1年で約1.6倍と好調に推移し（※）、今後もさらなる増加が予測されます。このような背景から、外国人ユーザーの利便性向上と飲食店のインバウンド集客を支援するため、7年ぶりに「楽天ぐるなび外国語版」をリニューアルします。主な内容は、「トップページの刷新」と「特集ページの新設」で、台湾微告股份有限公司（MicroAd Taiwan, Ltd.）が運営する台湾・香港の女性向けメディア「Japaholic」（<https://www.japaholic.com/>）との連携も本格的に開始します。「Japaholic」とは2023年3月からトライアルを開始し、繁体字と英語のユーザーに対するアプローチを強化することで、両言語からのサイト流入が前年比で約1.3倍となっています（※）。今回の本格連携により特集ページとの連動施策を新たに開始し、ユーザー流入のさらなる増加を目指します。

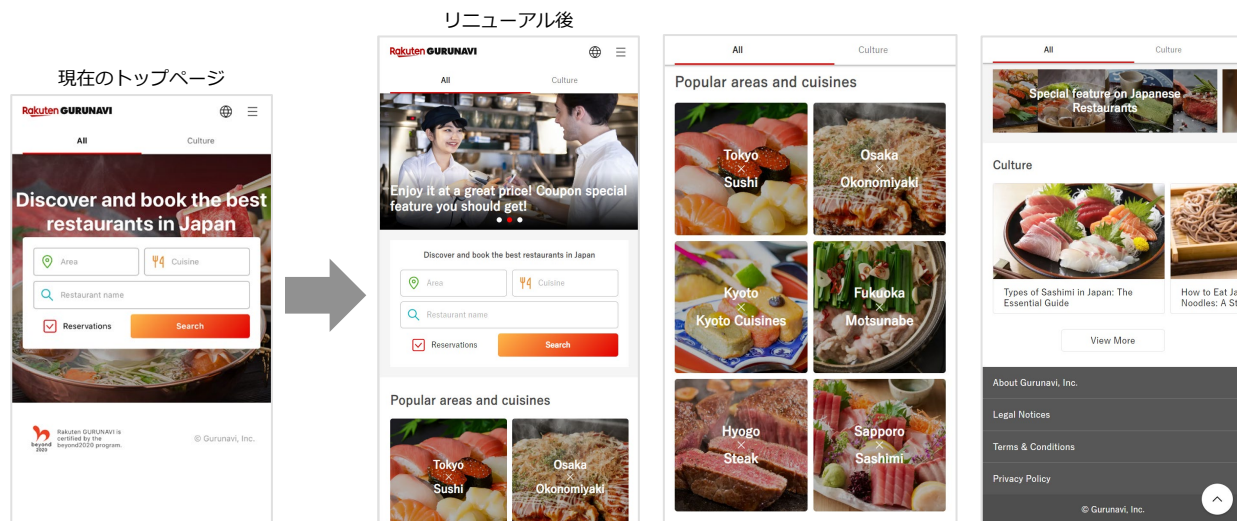
ぐるなびは「食でつなぐ。人を満たす。」という存在意義（PURPOSE）や「日本の食文化を守り育てる」という創業からつなぐ想い（SPIRIT）のもと事業を推進しています。今後も飲食店のサポーターとして、飲食店の売上拡大を後押しする新たなサービスの創出に積極的に取り組んでまいります。

（※）2024年8月時点

■「楽天ぐるなび外国語版」リニューアルポイント（<https://gurunavi.com/>）

【1】トップページの刷新

トップページでは、エリアや業態検索に加え、新設した「特集ページ」へのリンクを目立たせたほか、「訪日外国人に人気のエリア×業態」や「外国人ユーザーに人気の記事」へのリンクを追加するなど、ユーザーのニーズに応じたコンテンツを配置し、店舗ページへの導線を強化します。

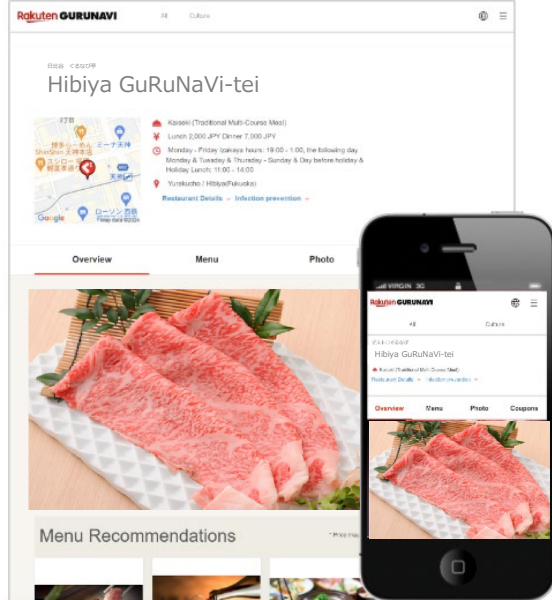
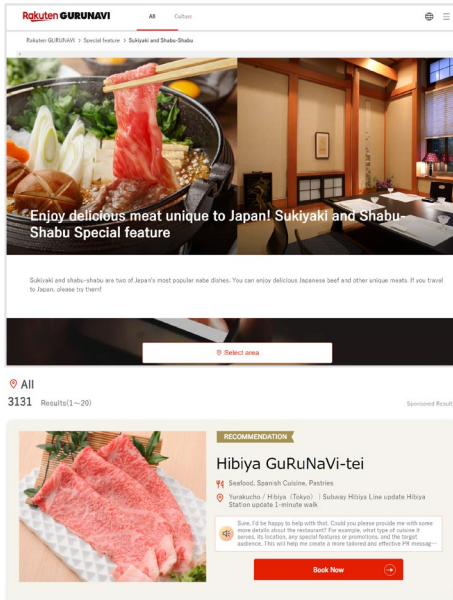


<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社ぐるなび 広報グループ MAIL:pr@gnavi.co.jp

【2】特集ページの新設

より細かなニーズに応じて店舗ページへ誘導できるよう、外国人ユーザーのニーズが高いテーマを切り口とした特集ページを新設します。特集ページ一覧を用意することでサイト内の回遊性を高めます。さらに、サイトへの流入増加を図るため、特集ページと台湾・香港の女性向けメディア「Japaholic」の連携を本格的に開始します。



■ 「Japaholic」について (<https://www.japaholic.com/tw>)

「Japaholic」は、「Japan-holic（日本中毒者）を作る」をコンセプトとした、日本のショッピング・グルメ・ファッション・美容・エンタメ情報などを発信する、台湾最大級の親日女性向けメディアです。日系企業や地方自治体に対し、訪日観光客向けのタイアップ企画などのプロモーション支援を行なっております。

台湾微告股份有限公司（MicroAd Taiwan, Ltd.）

社名 台湾微告股份有限公司（MicroAd Taiwan, Ltd.）

代表者 董事長/総経理 丸木 勇人

本社所在地 台北市松山区八德路三段32號15樓

事業内容 インターネット広告代理業、自社アドプラットフォーム事業、メディア事業、インバウンド/アウトバウンド事業

URL <https://microad.tw/>

■ 「楽天ぐるなび外国語版」について

- ・総掲載店舗数 約71,000店（2024年8月時点）
- ・4言語対応（英語、繁体字、簡体字、韓国語）

● 2004年9月 サイト開設

● 2015年1月 「メニュー一元変換システム（特許取得済）」搭載

メニュー情報を自動で4言語（英語・繁体字・簡体字・韓国語）に変換する機能を搭載。

日本語でメニューを選ぶだけで、「調理方法」「調味料」「食材」を一気に4言語に変換できるシステム。約12,000のメニュージャンル、約1,300の食材、約5,000のドリンク、約500の調味料、約60の調理法から選択するだけで、簡単に多言語で情報が豊富な店舗ページを作成できる。

● 2017年11月 サイトリニューアル

初訪日の外国人でも、リピーターや長期滞在の外国人でも、迷わず飲食店を探し出せるサイトに進化するため、検索導線をシンプル化し、ビジュアル訴求を強化。

● 2024年9月 サイトリニューアル

